

# SAILING INSTRUCTIONS

(2024シアトルカップ帆走指示書)

## 1. 規則

1. 1 セーリング競技規則 2021-2024(RRS) に定義された規則及びセーリング装備規則 2021-2024 (ERS) を適用する。
1. 2 外洋特別規定(OSR) 2022-2023 「附則 B インショアレース特別規定」及び OSR 国内規定を適用する。
1. 3 本大会において適用する全ての規則において、次のとおりとする。
  1. 3. 1 [DP] は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
  1. 3. 2 [SP] は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
  1. 3. 3 [NP] は、この規則の違反の艇は、艇による抗議の対象とならないことを意味する。これは、RRS 60.1(a) を変更している。
1. 3. 4 World Sailing 施行規則 DR-21-201 (代替スタート・ペナルティ) を適用し、定義スタートを次のとおり変更する。  
スタート：艇がスタートラインのプレスタートサイドに完全に入っていて、規則 30.1 が適用される場合にはその規則に従い、艇体の一部がスタートラインをプレスタートサイドからコースサイドに向かって、以下のいずれかにときに横切る場合、艇はスタートするという。
  - (1) スタート信号時またはスタート信号後に、または
  - (2) スタート信号前の最後の 1 分の間に艇が定義スタートの (2) 項に従ったスタートをしても良い。
    - ・ 艇はスタートラインのプレスタートサイドに戻って、定義スタートの (1) 項に従ったスタートをしても良い。
    - ・ 艇がそうしない場合は、スタートペナルティーとして、艇の所要時間に 5% を追加する。

参照：[https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/DR2101\\_AlternativeStartingPenalty\\_20220321.pdf](https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/DR2101_AlternativeStartingPenalty_20220321.pdf)

## 2. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、9月14日（土）までに公式HP (<http://www.seattle-cup.org>) に掲示する。

## 3. 陸上で発する信号

陸上で発せられる信号は、陸上本部の信号柱に掲げられる。ただし、海上合流艇のみレース委員会より電話にて連絡する。

## 4. レースの日程

9月14日（土）	18:00～前夜祭
9月15日（日）	09:55～予告信号（シアトルカップ（第58回大阪湾横断レースコース））
	16:00（予定） 表彰式

## 5. [DP][NP] クラス旗

~~5.1 クラス旗は、クラスAはピンク色旗、クラスBはホワイト色旗とする。~~

## 5. クラス旗

5.1 クラス旗は、クラス I はピンク色旗、クラス II はホワイト色旗とする。

## 6. レースエリア

須磨ヨットハーバー沖及び大阪湾北西水域

## 7. コース

7.1 別紙参照

## 8. マーク

シアトルカップ（大阪湾横断レースコース）

8.1 マーク①、マーク②はオレンジ、マーク③はグリーンのマークとする。

8.2 スタート・マークは、スターボードの端にあるレースコミッティー信号艇とポートにあるマーク③とする。

8.3 フィニッシュ・マークは、スターボードの端にあるレースコミッティー信号艇とポートの端にある円筒形の蛍光グリーンのマークとする。

## 9. [DP][NP] 出艇申告

『参加申込フォーム』に記入した『乗員登録書』が当日の『出艇申告』としてみなされる。

よって、乗員登録書に追加・変更がある場合には、『乗員登録書』の訂正を行わなければならない。

## 10. [DP][NP] 海上でのエントリー

艇は、最初のレースの予告信号時刻の 25 分前から 5 分前までの間に、セール番号または艇名を掲示し、L 旗を掲揚したスタート信号艇（本部艇）の船尾を右側に見て通過し、信号艇からの海上エントリーの確認を受けなければならない。

## 11. スタート

11.1 レースは RRS26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前とし、スタートさせる。

11.2 シアトルカップ（大阪湾横断レース）は全クラス同時スタートとする。

11.3 スタートラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタート・マークのコース側との間とする。

11.4 シアトルカップ（大阪湾横断レース）は、スタート信号後 10 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは、RRS A 5.1 と A 5.2 を変更している。

11.5 [NP] スタート信号時に、艇体の一部がスタートラインのコース側にあり、その艇が特定される場合には、レース委員会は VHF チャンネル 72 で、その艇の艇名、セール番号を送信するように努める。送信できなかつたり、送信の時期が適切でなかつたりしたとしても救済要求の根拠にならない。これは RRS 62.1(a) を変更している。

## 12. コースの次のレグの変更

スタート後のコースの次のレグの変更は、おおよそのコンパス方位および距離を掲示する。これは RRS 33(b) を変更している。

## 13. フィニッシュ

フィニッシュラインは、スターボードの端にあるフィニッシュ・マーク上の青色旗を掲げたフラッグポールと、ポートの端にあるフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

## 14. [DP][NP] 帰着申告

14.1 その日の最終レースのフィニッシュをもって帰着申告とする。

14.2 出艇申告してもスタートしない艇、及びレースからリタイアした艇は、レース運営艇またはレース委員会への口頭または電話により、帰着申告とする。

レース委員会電話は、SI25（リタイア等連絡先）を参照のこと。

## 15. ペナルティー

15.1 [DP] 競技規則第 2 章及び RRS31 以外の規則違反を起こした艇に対し、プロテスト委員会は失格または適当と判断される値の「順位ペナルティー」を課すことができる。これは RRS 64.1 を変更している。

15.2 [SP] シアトルカップ（大阪湾横断コース）におけるリコールに関する規則違反については、OCS に代わる罰則として所要時間に 5% を加算する「タイムペナルティー」を適用する。これは RRS A5 を変更している。

## 16. タイムリミット

16.1 シアトルカップ（大阪湾横断レース）はその日の 15:00 までにフィニッシュしない艇は DNF と記録される。

これは RRS 35、A4 を変更している。

## 17. 審問要求

17.1 抗議しようとする艇は RRS61.1 に加えて、フィニッシュ後直ちに青色旗を掲げているレース運営艇に、抗議しようとする相手の艇名と抗議する旨を通知しなければならない。またフィニッシュできなかつた場合は、出来るだけ早い時期にレース運営艇に同様の事項を通知しなければならない。

17.2 所定の審問要求書に記入の上、レース本部に提出すること。それぞれのクラスの締切時刻は、そのクラスのレースの最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。時刻は公式 HP (<http://www.seattle-cup.org>) に掲示される。

17.3 審問の当事者であるか、または証人として名前が挙げられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻 30 分以内に通告が公式 HP に掲示される。また、レース委員会より電話にて連絡をする場合がある。

## 18. 得点

18.1 実行委員会が定めた TCF を採用し、所要時間に TCF を乗じた修正時間により順位を決定する。修正時間（秒単位に四捨五入）が同じ場合、TCF の数値の低い艇を上位とする。これは、RRS A7 を変更している。

## 19. [DP][NP] 安全規定

19.1 個人用浮揚用具

- ・艇には[OSR 付則 B インショアレース用特別規定]5.01.1 及び OSR 国内規定に規定された個人用浮揚用具を装備すること。
- ・JSAF 非登録艇の場合は、「小型船舶安全規則に規定する小型船舶用救命胴衣（認証・桜マーク付き）」でなければならない。
- ・個人用浮揚用具はレースのためハーバーエリアから出港後、レース終了後ハーバーエリアに帰港する間、着用しなければならない。またすべての着衣の上に装着しなければならない。これらに違反している艇を目撃した場合、レース委員会またはプロテスト委員会は警告を発する場合がある。

19.2 携帯電話

艇は、レース海域で使用できる 2 台以上の携帯電話を携行しなければならない。

20. 装備と計測のチェック  
艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従って、いつでも検査されることがある。
21. 運営艇  
運営艇は須磨ヨットクラブ旗、OFFICIAL 旗、JURY 旗、PRESS 旗のいずれかを掲揚する。
22. [DP] [NP] 上架の制限と泊地  
すべての艇は、各艇の最初のスタート後、その艇の最終レース終了まで次の場合を除き上架してはならない。  
(1) レースコミッティーの事前の許可書があり、その条件による場合。  
(2) 緊急の場合。但し、事後にレースコミッティーを納得させる義務があり、これに違反した場合ペナルティーが課せられることがある。  
なお『海上合流艇』については、SI22 は適用除外とする。
23. [DP] [NP] 無線の使用  
艇は、レース中 VHF72ch での無線「送信」をしてはならない。それ以外のいかなる通信形態・情報も制限しない。この項は RRS41 「外部の援助」に該当しないこととする。
24. 責任の否認  
競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。RRS 4 「レースをすることの決定」参照。主催団体は、レガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後に関連して受けた物的損傷または人身傷害もしくは死亡に対する責任を否認する。
25. リタイア・抗議連絡先  
レース委員会電話：  
①090-4294-3345 (陸上本部)  
②090-3991-4426 (海上本部)  
③090-6673-3400 (レース事務局)  
④078-735-7968 (須磨ヨットハーバー)
- レース委員会 EMAIL ([公式 HP 問い合わせフォーム](#))  
<https://www.seattle-cup.org/data/form/inq.html>
- レース委員会住所  
〒654-0049 兵庫県神戸市須磨区若宮町1丁目1-4  
神戸市立須磨ヨットハーバー 内  
須磨ヨットクラブ (シアトルカップレース委員会)
26. 緊急連絡先  
須磨ヨットハーバー TEL. 078-735-7968  
神戸海上保安部 TEL. 078-331-4999 118

# 参加艇の皆様へのお知らせ

☆本年度は、前夜祭が開催されますので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

☆出艇申告は陸上では行っておりません。

乗員変更は、当日であっても必ずエントリーフォームでの変更をお願いいたします。9. 【DP】【NP】出艇申告を必ず一読しご確認ください。

☆海上でのエントリーとなりますので必ず 10. 【DP】【NP】海上でのエントリーを一読しご確認ください。

☆海上合流艇を採用しておりますので審問要求方法、掲示の方法が例年とは違います。

必ず、17. 審問要求を一読しご確認ください。

☆外来艇の係留は岸壁係留及び横抱き係留となっておりますので、大きめのフェンダー・もやい等の係留備品について各艇でご用意ください。

☆これら参加艇の皆様へのお知らせは、帆走指示書の一部ではございません。